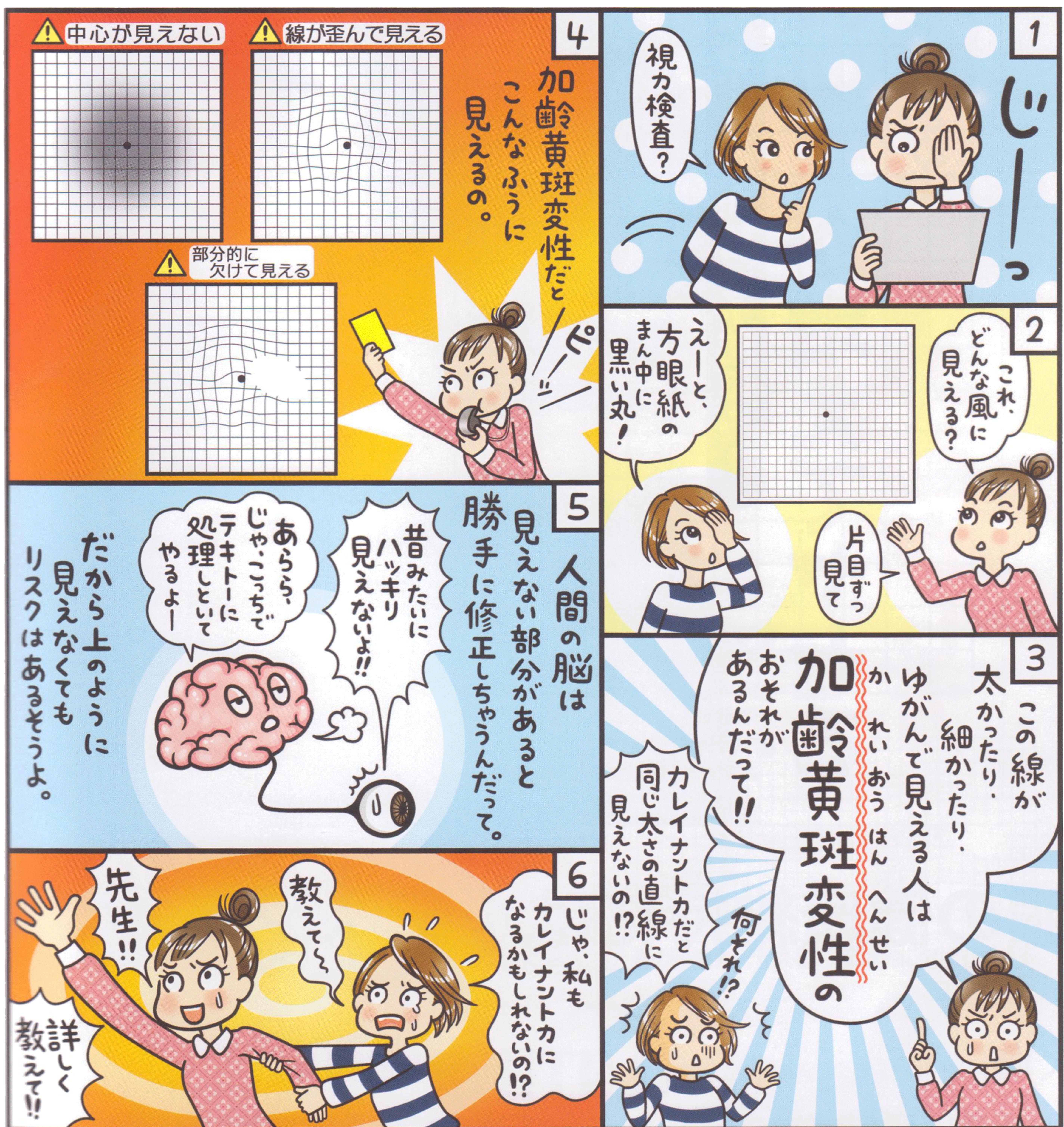


あなたには
この図がどのように見えますか?

失明するかもしれない 「加齢黄斑変性」について、教えて!

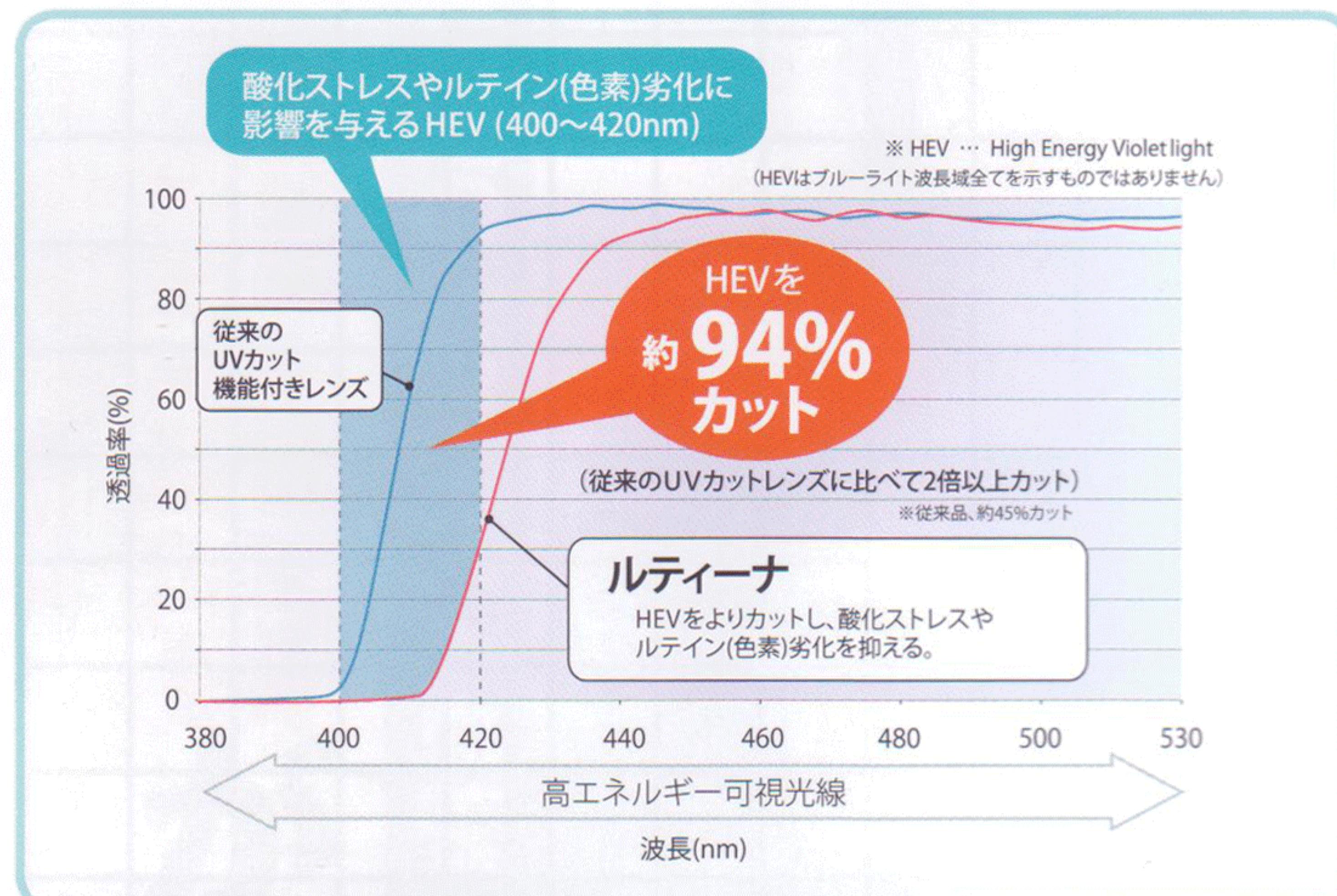
無防備に太陽の光を浴びていると、目の健康が徐々に失われていくかもしれない……特に、眼にとって有害な青色の光は加齢黄斑変性を起こし、失明する可能性もあるそうです。



メガネレンズ「ルティーナ」を日常的にかける習慣を

メガネは、生活に不自由がないように視力を矯正するものですが、『ルティーナ』は目に悪影響を与える光から目を守るもの。目が見えなくなれば仕事も趣味もままならず、生活そのものが不自由になります。日常使いを早めに始めてることで、いつまでも目を守ることが期待できます。

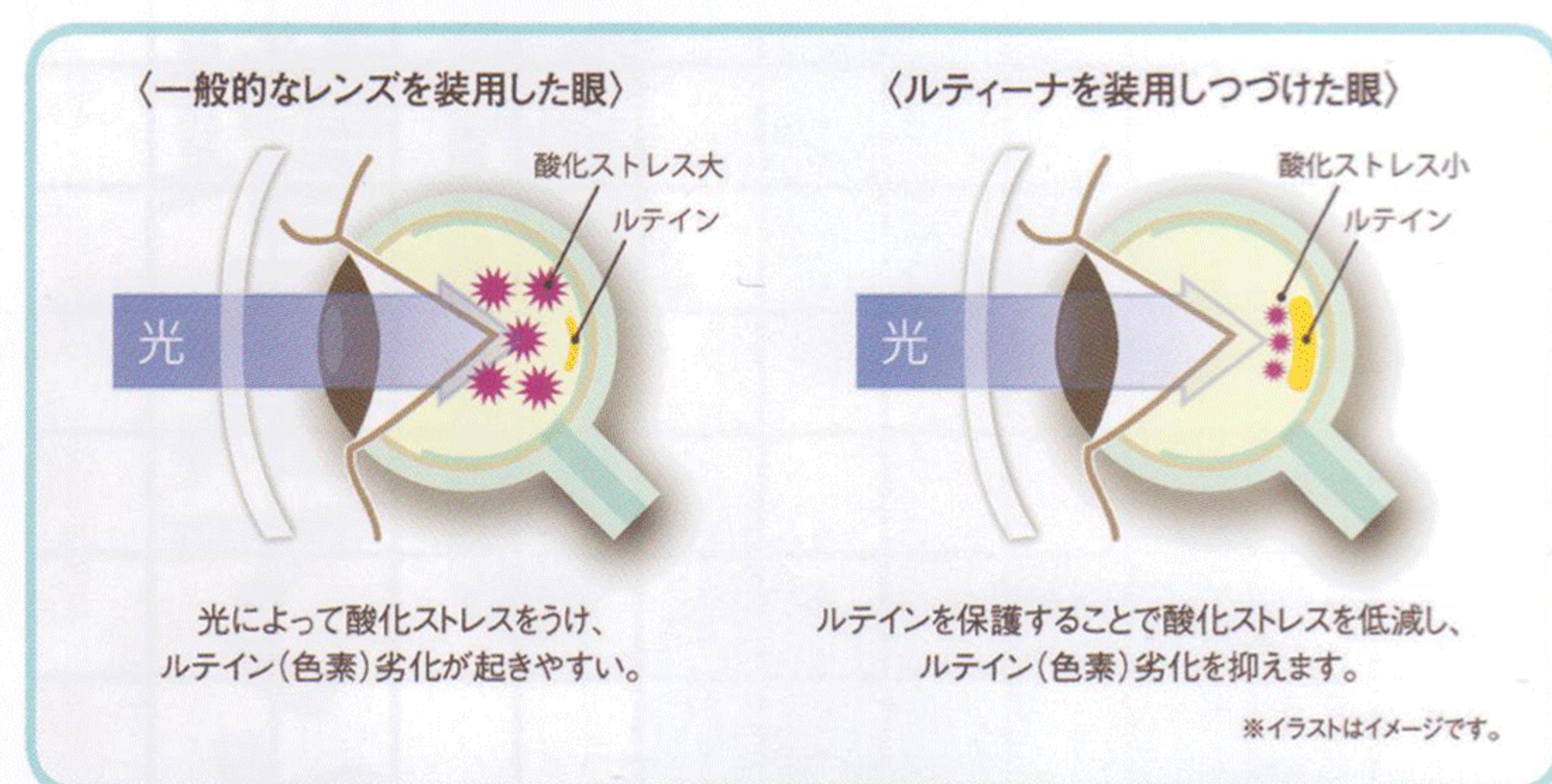
「ルティーナ」は、体の中のルテインを保護する！



「アイケアデザイン」という発想で開発

長い人生の中でもっとも大切なことは、健康でイキイキと生活すること。『ルティーナ』を生んだ東海光学では、メガネでもっと眼を守り、健康な毎日をサポートする“アイケアデザイン”という発想で商品開発を行っています。

“アイケアデザイン”的一つである『ルティーナ』は、400～420nmのHEVを94%もカットし、ルテインを保護します。



「LUTINA(ルティーナ)」

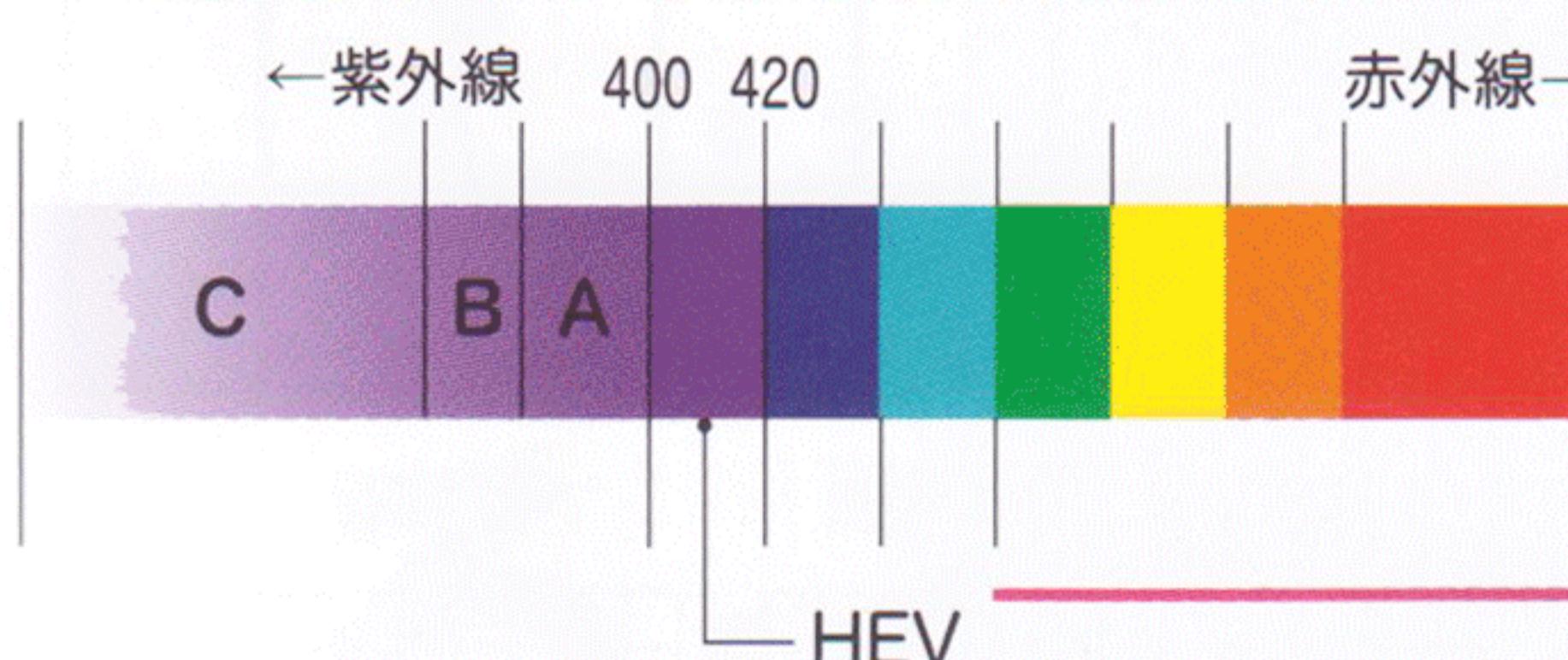
『ルティーナ』は、目に悪影響を与えるHEVから目の中のルテインを守ります。そのために酸化ストレスに強く、健康的な眼を作ることが期待できる様々な理論や、過去の研究結果、疫学調査などのエビデンスがあります。

東海光学 お客様相談室

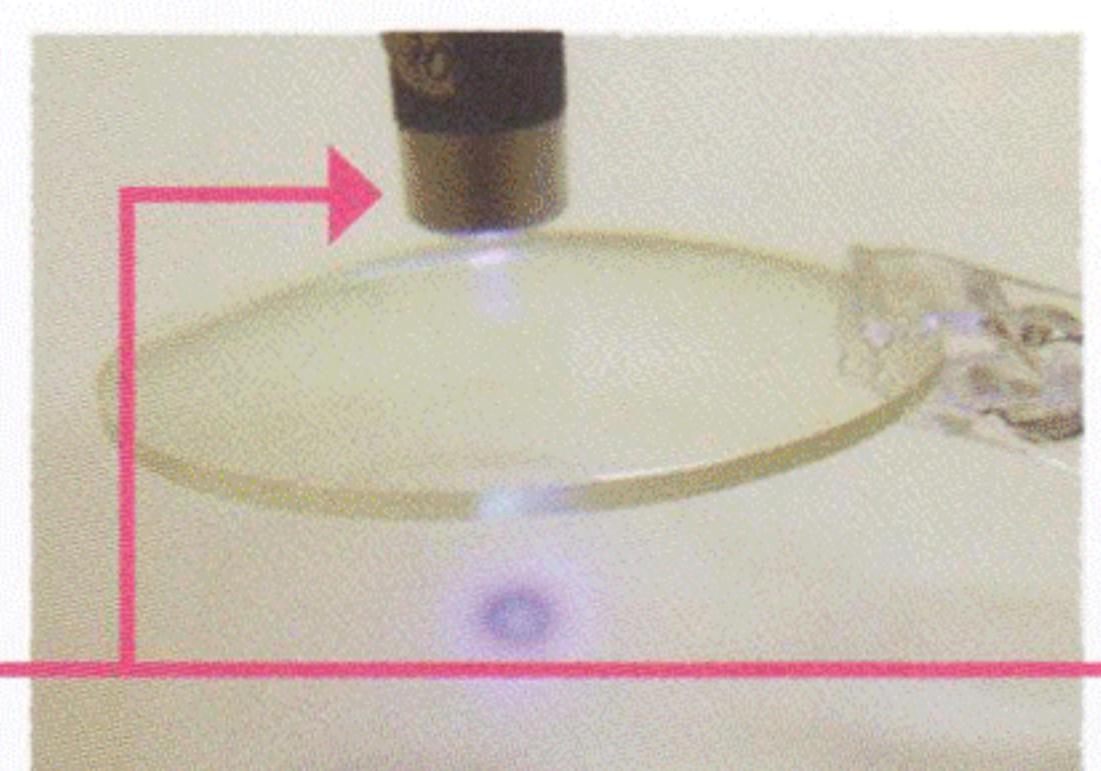
☎ 0564-27-3050

<http://www.tokaiopt.co.jp/>

〈目に影響を与える太陽光線〉

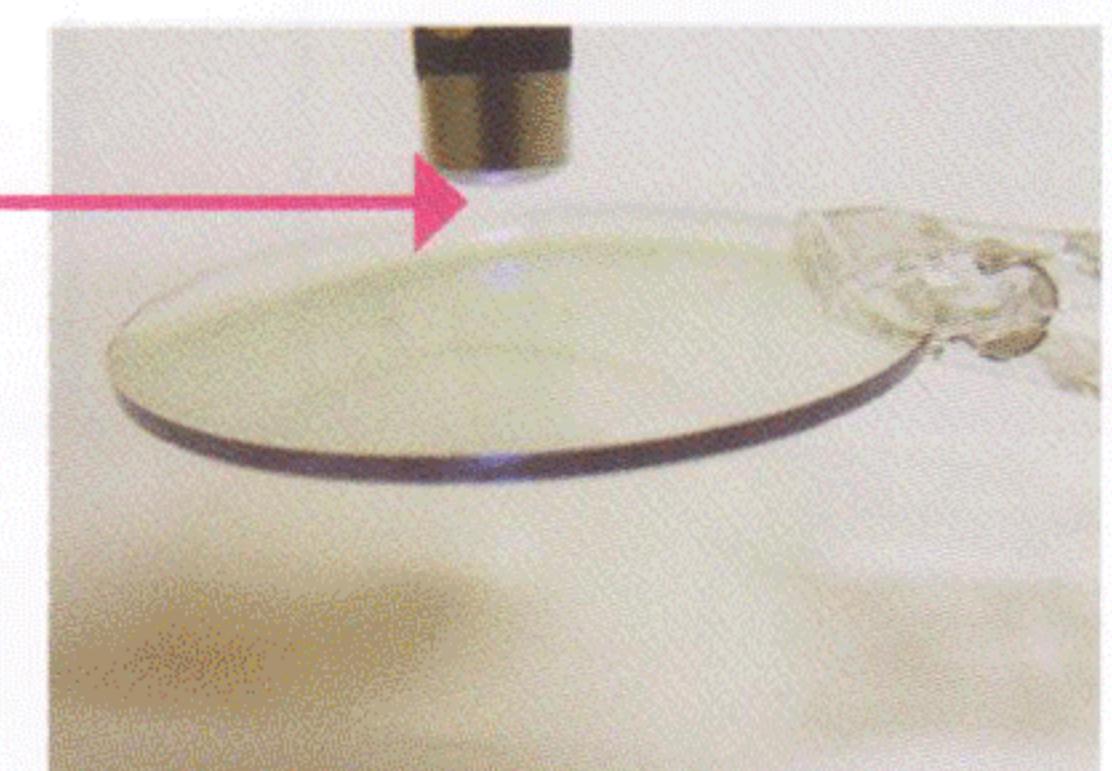


従来のブルーライトカットレンズ



従来のブルーライトカットレンズに、青色光(HEV)波長域のレーザーを当てたところ、青色光は下まで通過してしまいます。

「ルティーナ」



「ルティーナ」に、青色光(HEV)波長域のレーザーを当てたところ、青色光はカットされ、目への影響が少ないことがわかります。

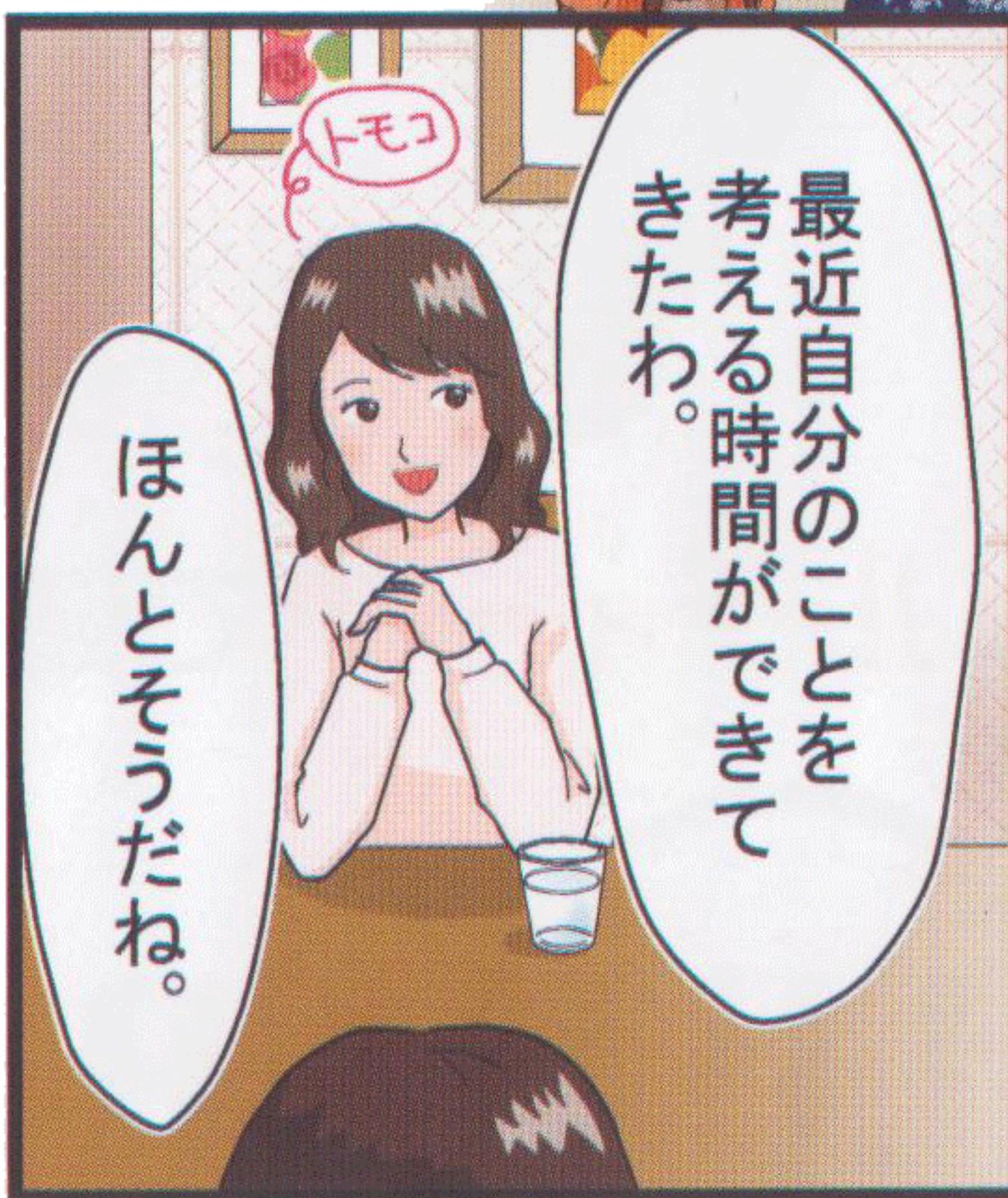
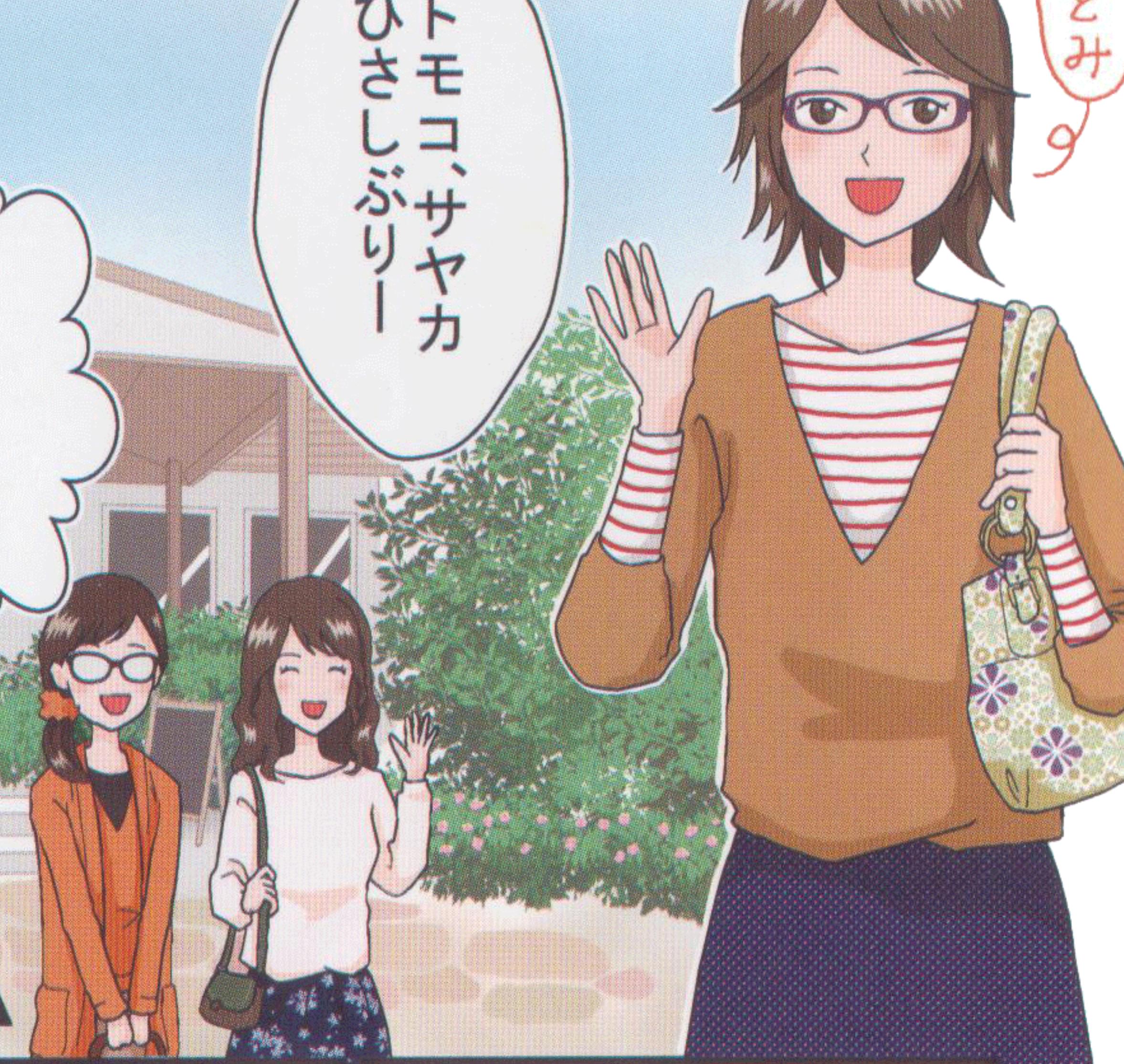
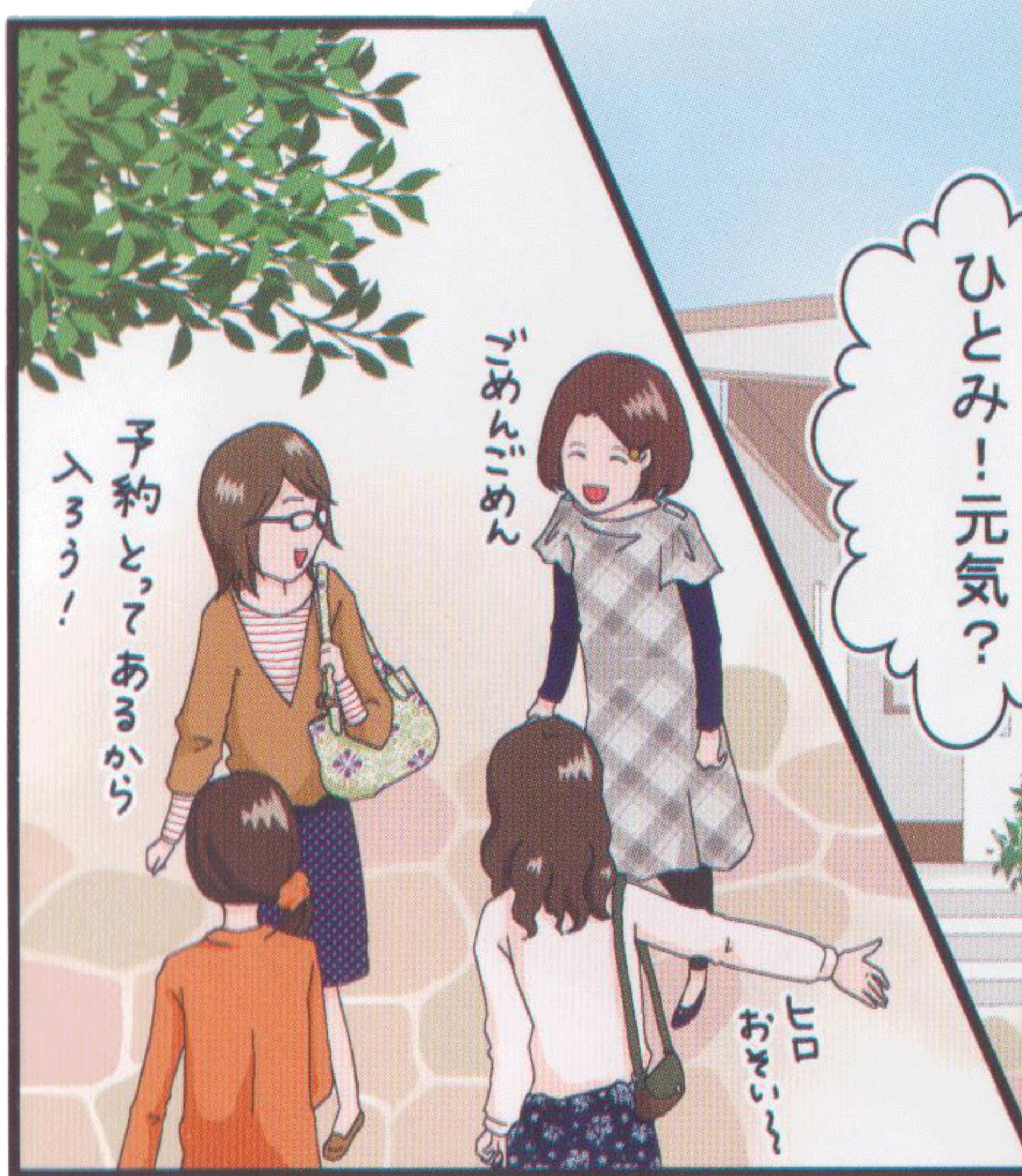
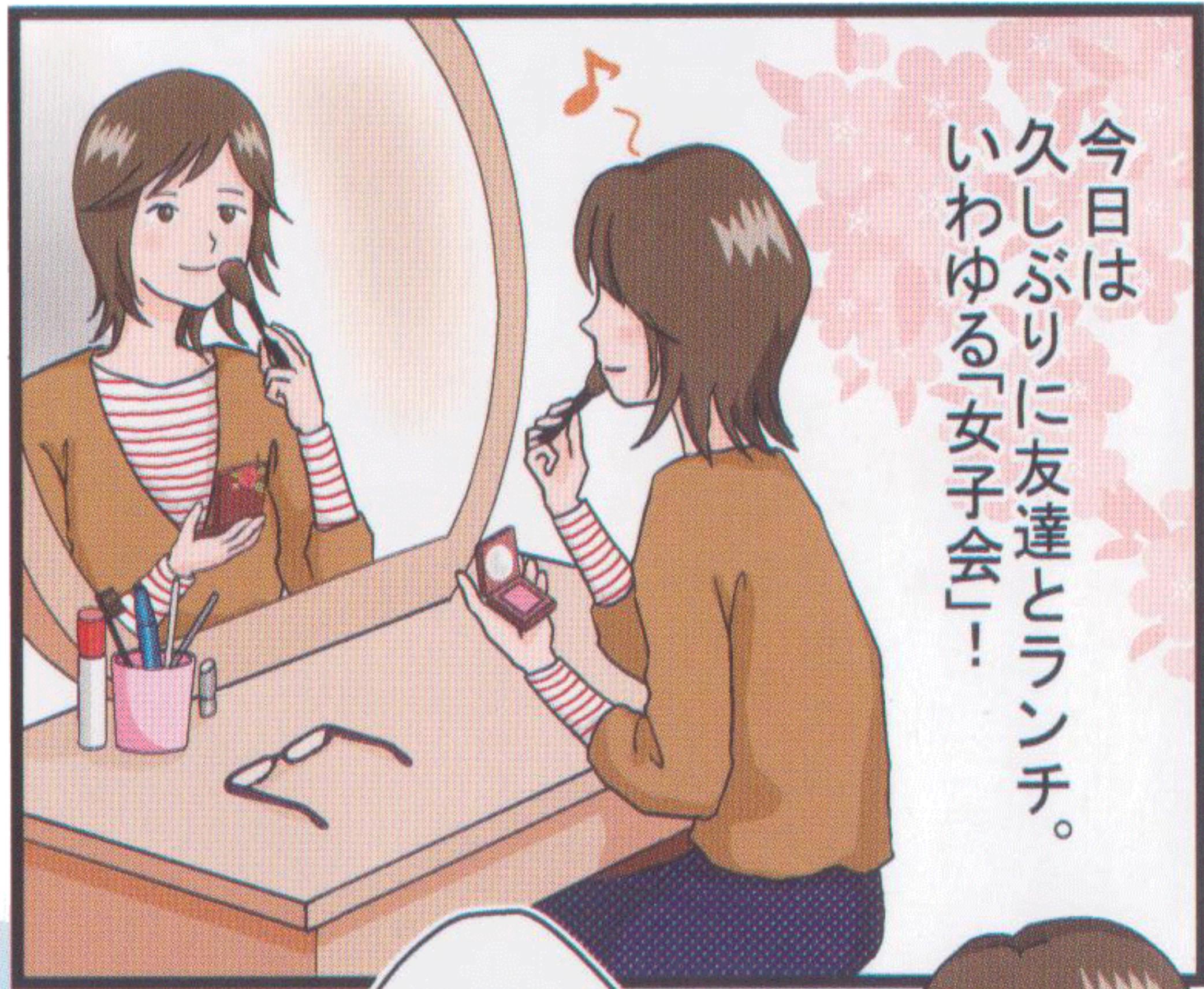
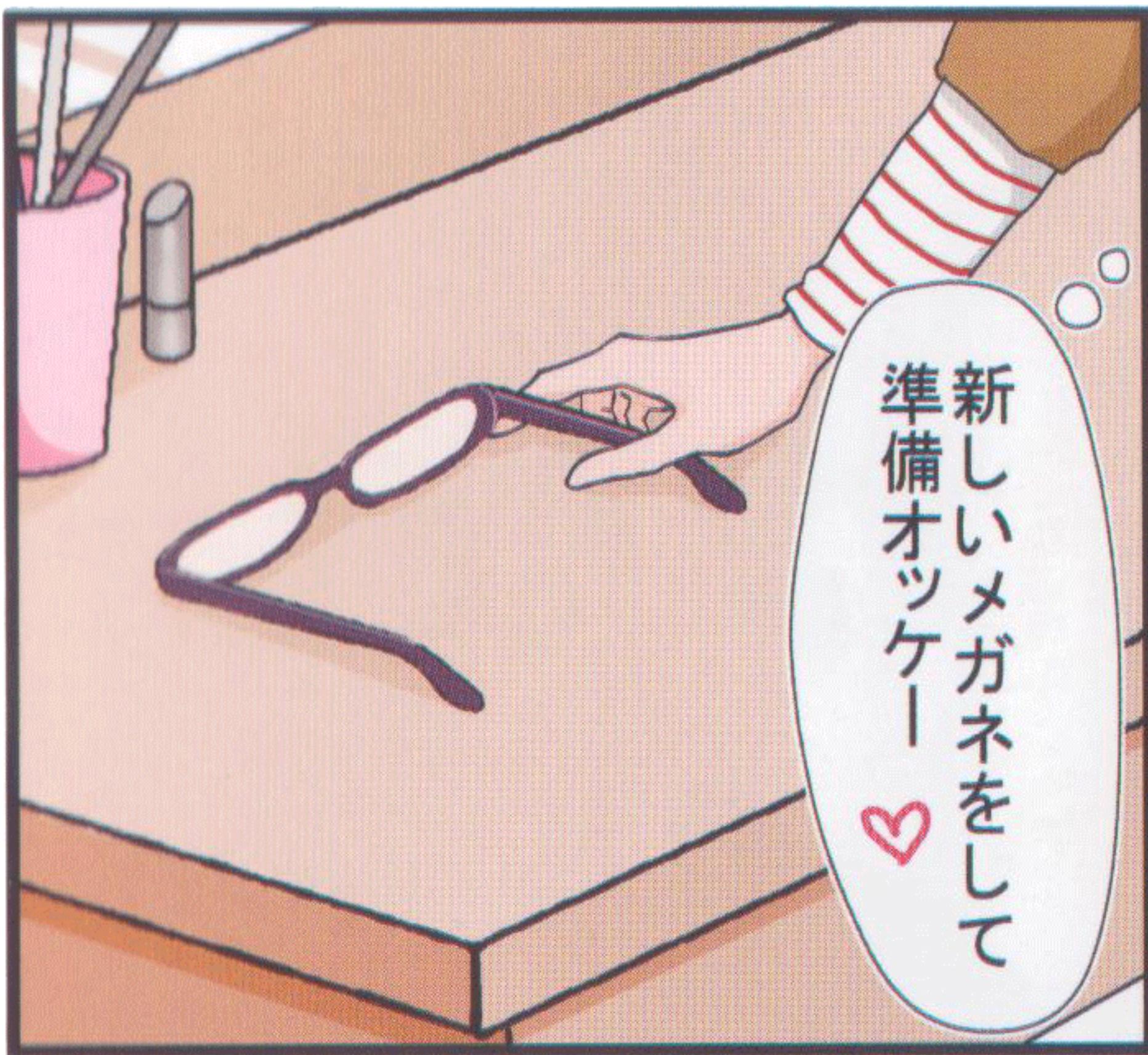


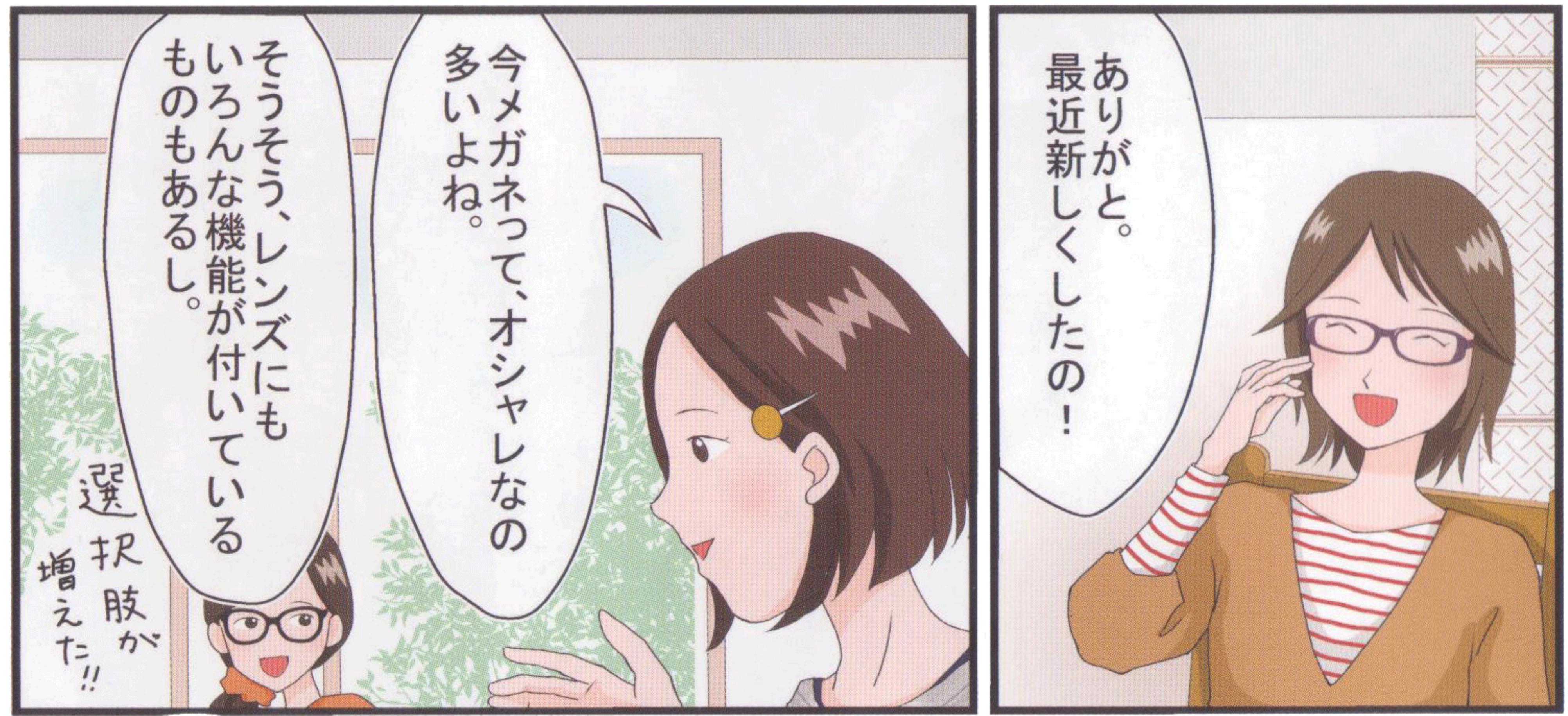
遠近両用のレンズと一緒に合わせることができるのね！

ルティーナのメガネを作りたいけど……

「ルティーナ」はメガネのレンズ。眼鏡店で見つけたお気に入りのフレームに合わせて作ることができます。ルティーナ取扱眼鏡店検索はこちら。







何それ！？

教えてよ！

わ、分かったから

みんな、「眼病」つていうと
どんなものがあるか
知ってる？

「ルテイン」の説明の前に
「眼病」の話をしたほうが
いいと思うの。

それそれ！

あ、うちのおばあちゃんは
「加齢黄斑変性」
つていうのになつたわよ。

あるある！

「緑内障」もあるね。

そう、あるよねー

子どもはよく「結膜炎」に
なるわ。

うーん…
「白内障」とか？

『加齢黄斑変性』とは

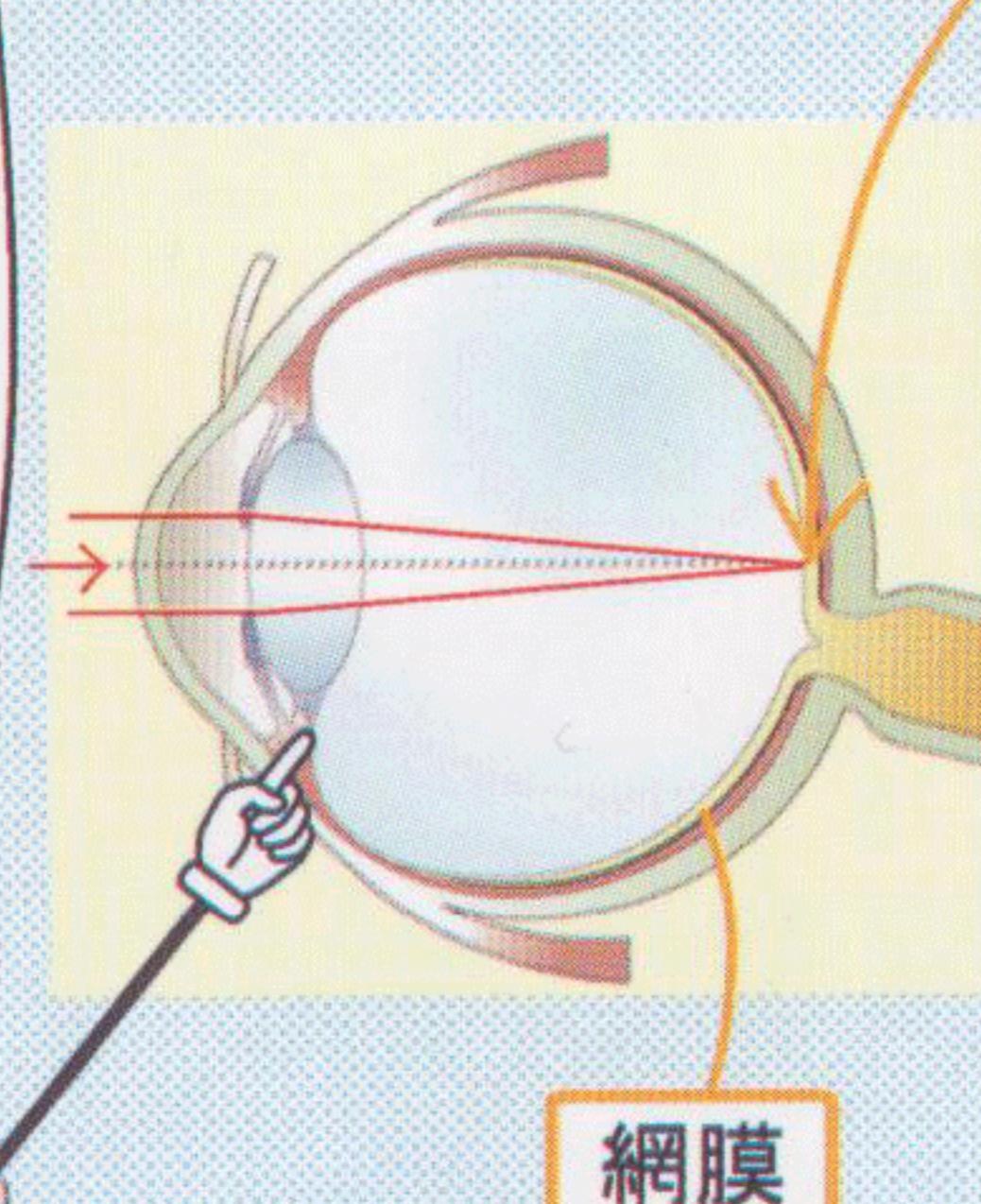
物がゆがんで見える

物の中心に黒い斑点が見える

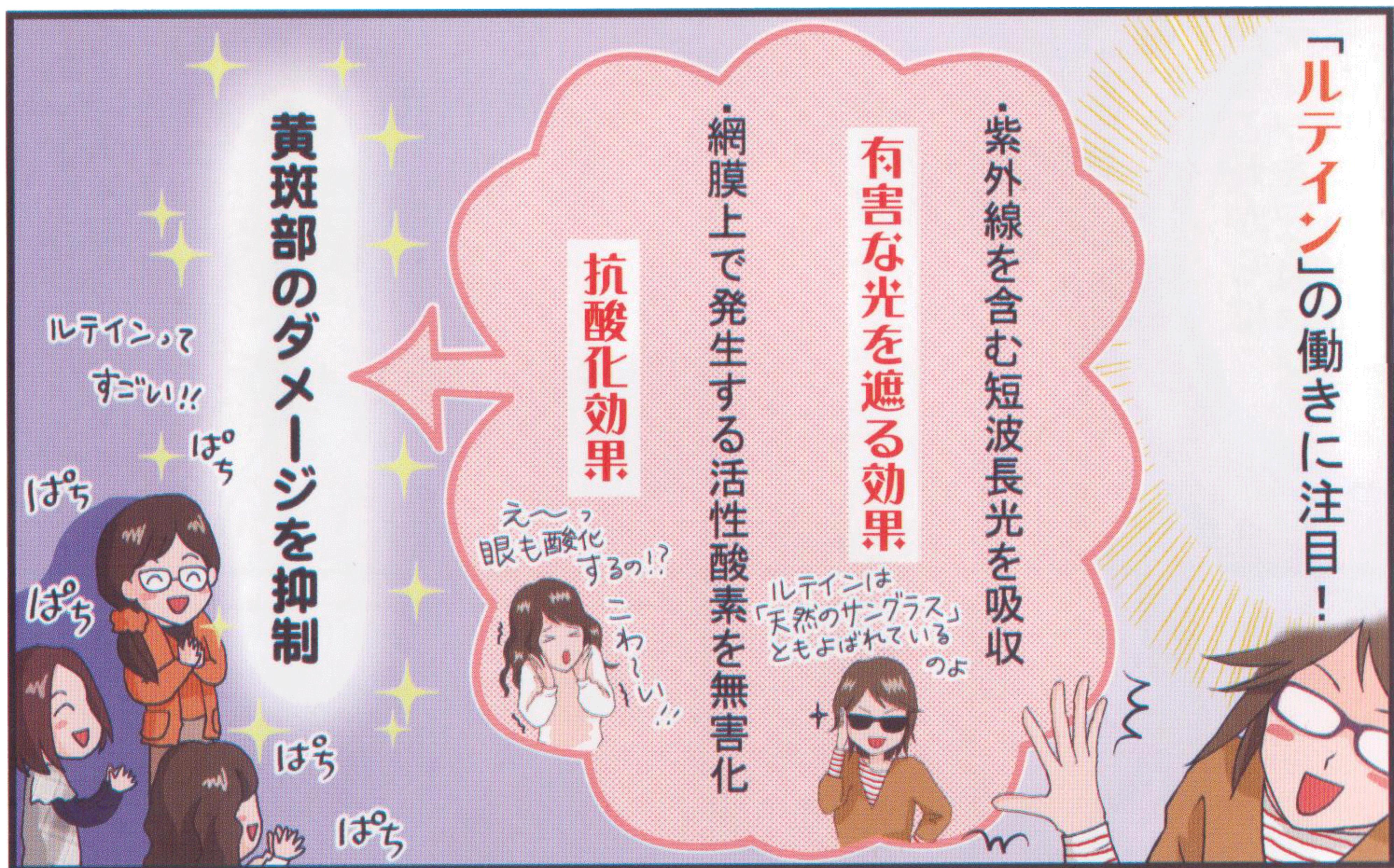
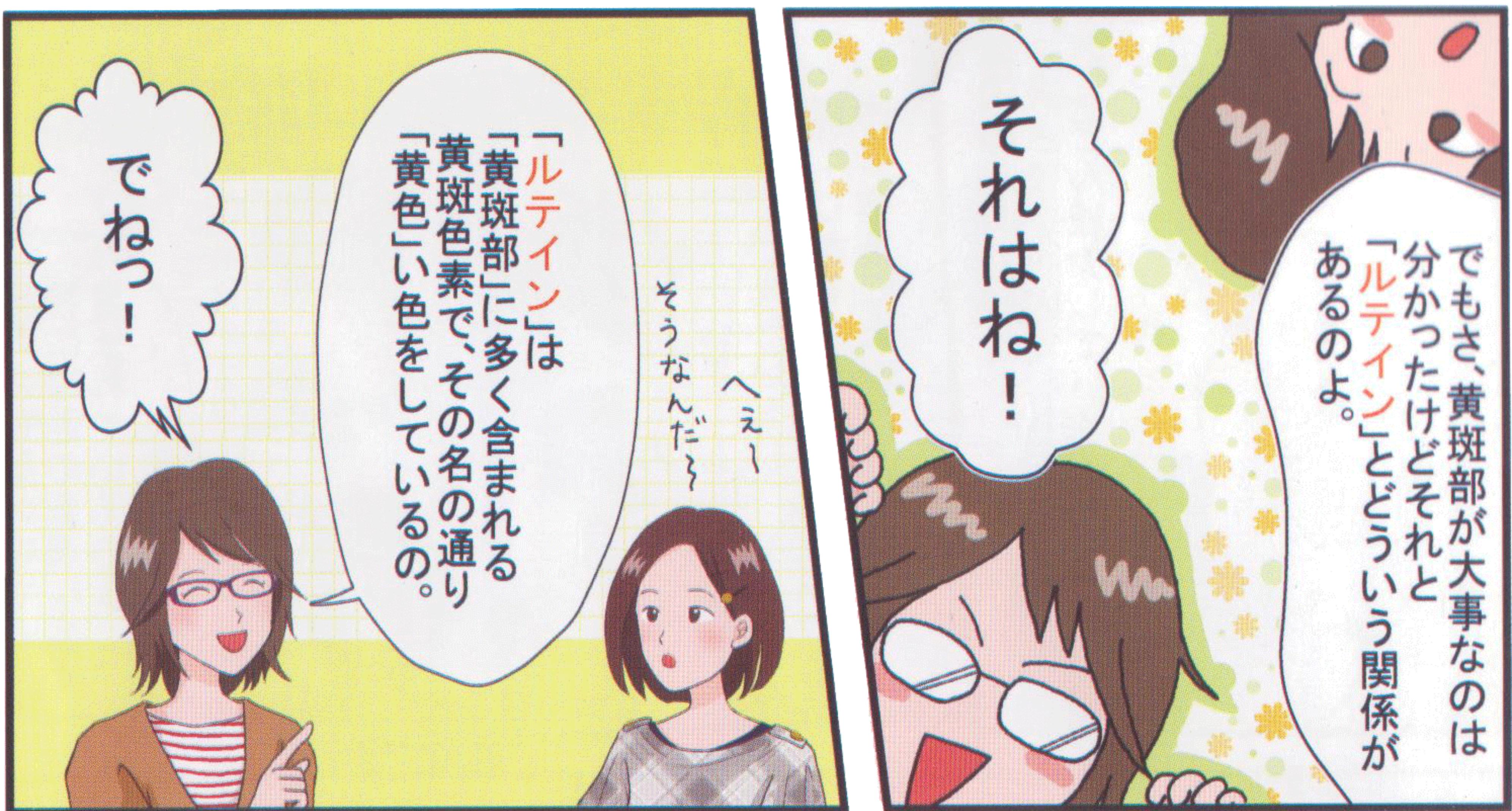
色が判別しにくく、視力が低下

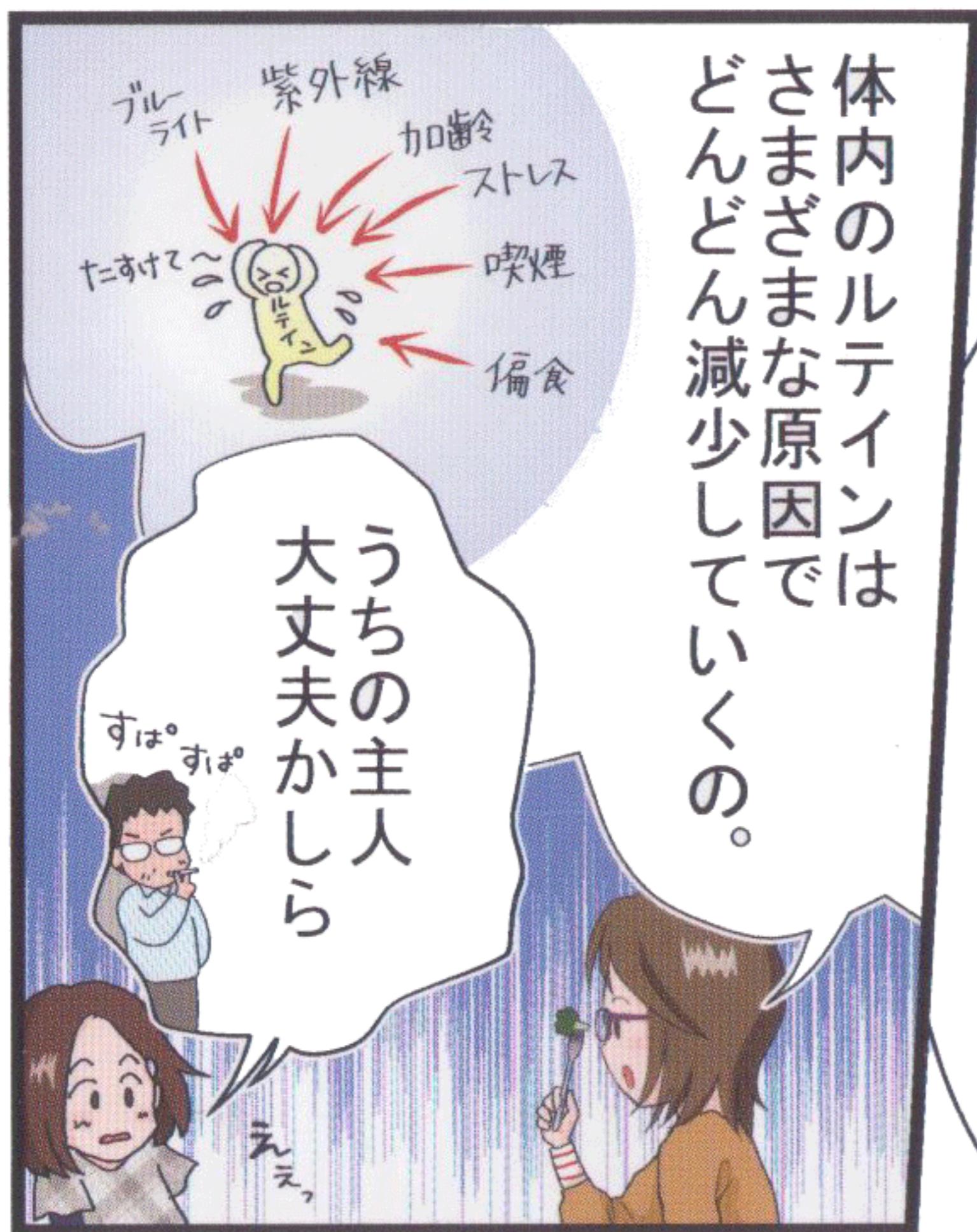
などの症状があり、
黄斑部のダメージにより
引き起こされる。

黄斑部(直径1.5mm~2.0mm)



黄斑部は網膜の中心にある
とても小さな場所で
眼はよく見えるので。
黄斑部に障害が出ると
それ以外に網膜が大丈夫でも
視力は低下するの。





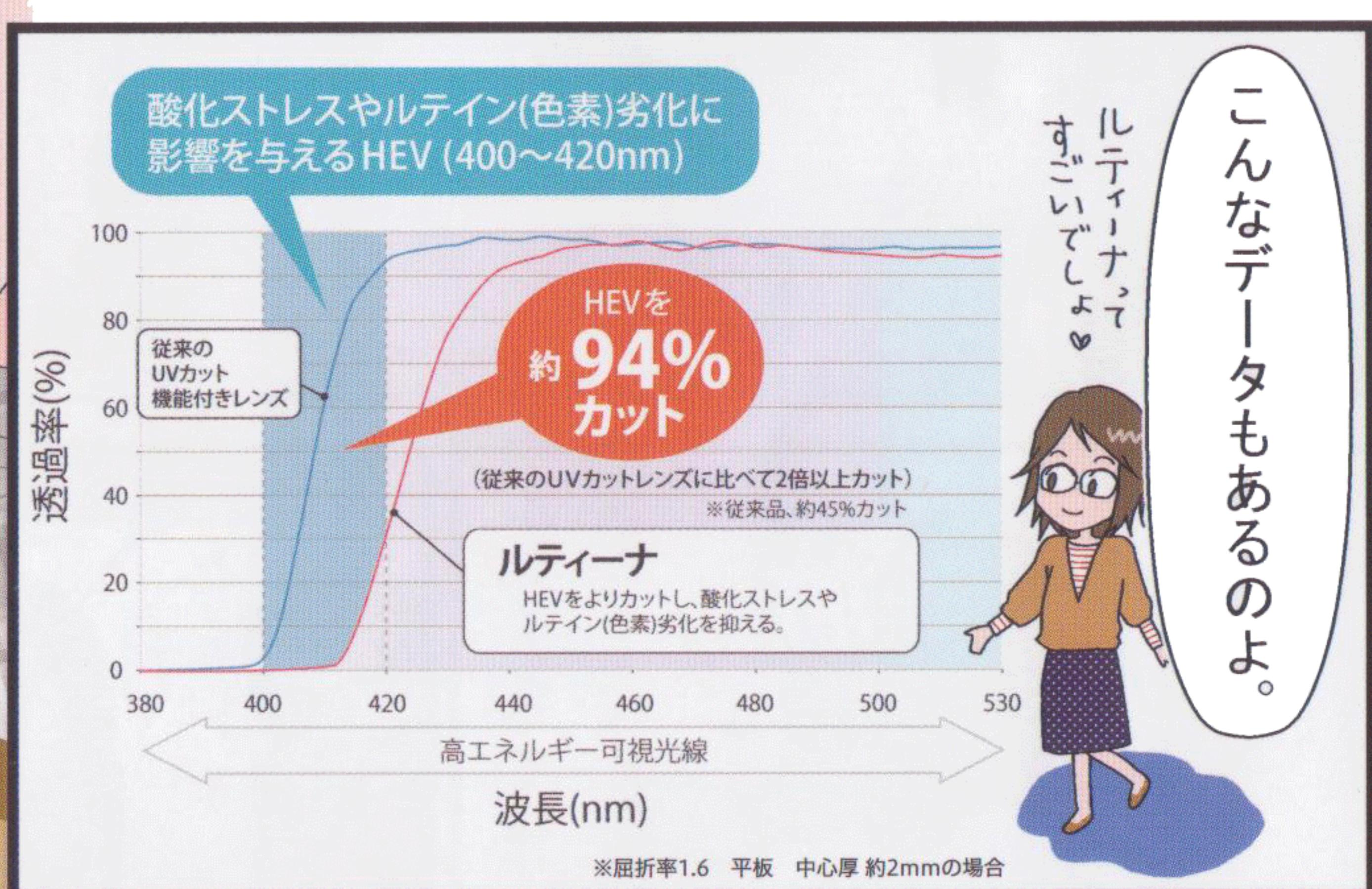
体内のルテインは
さまざまな原因で
どんどん減少していく。

しかもルテインは体内では
作ることができないのよ。

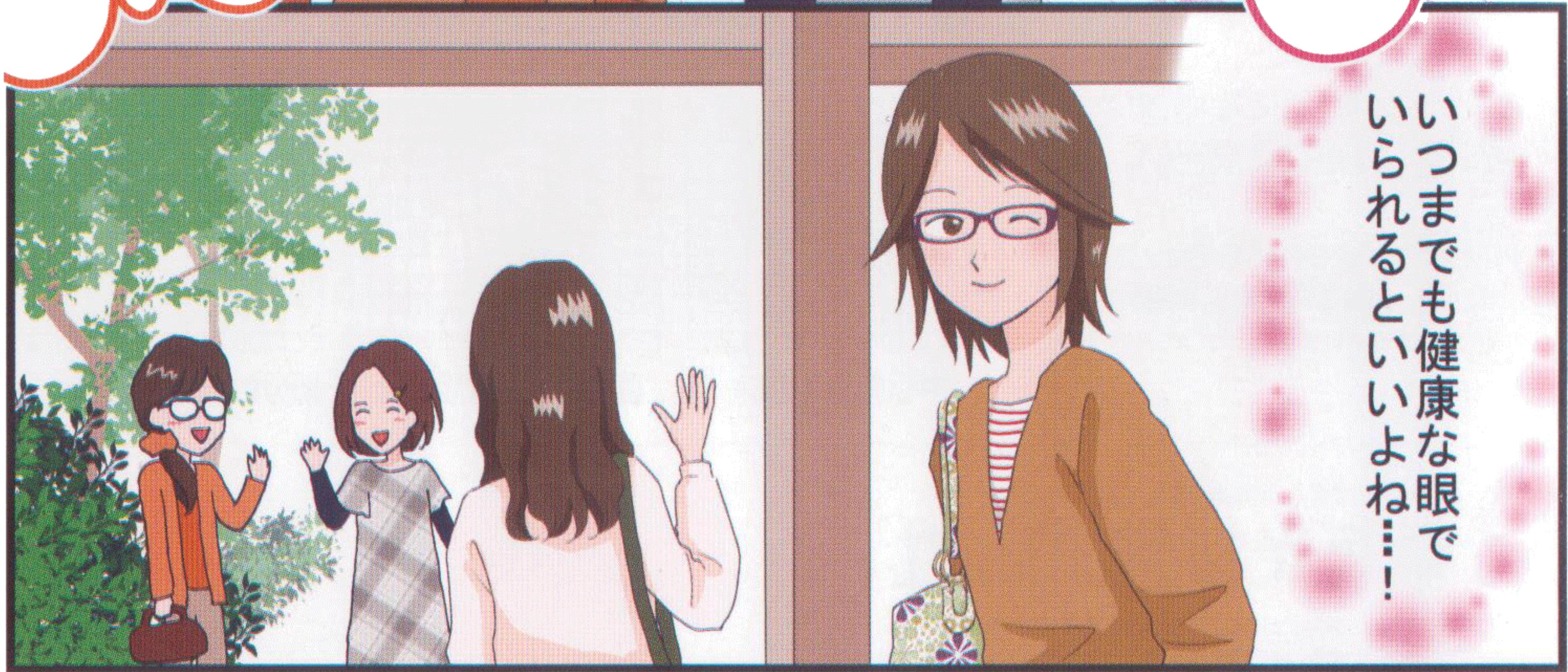
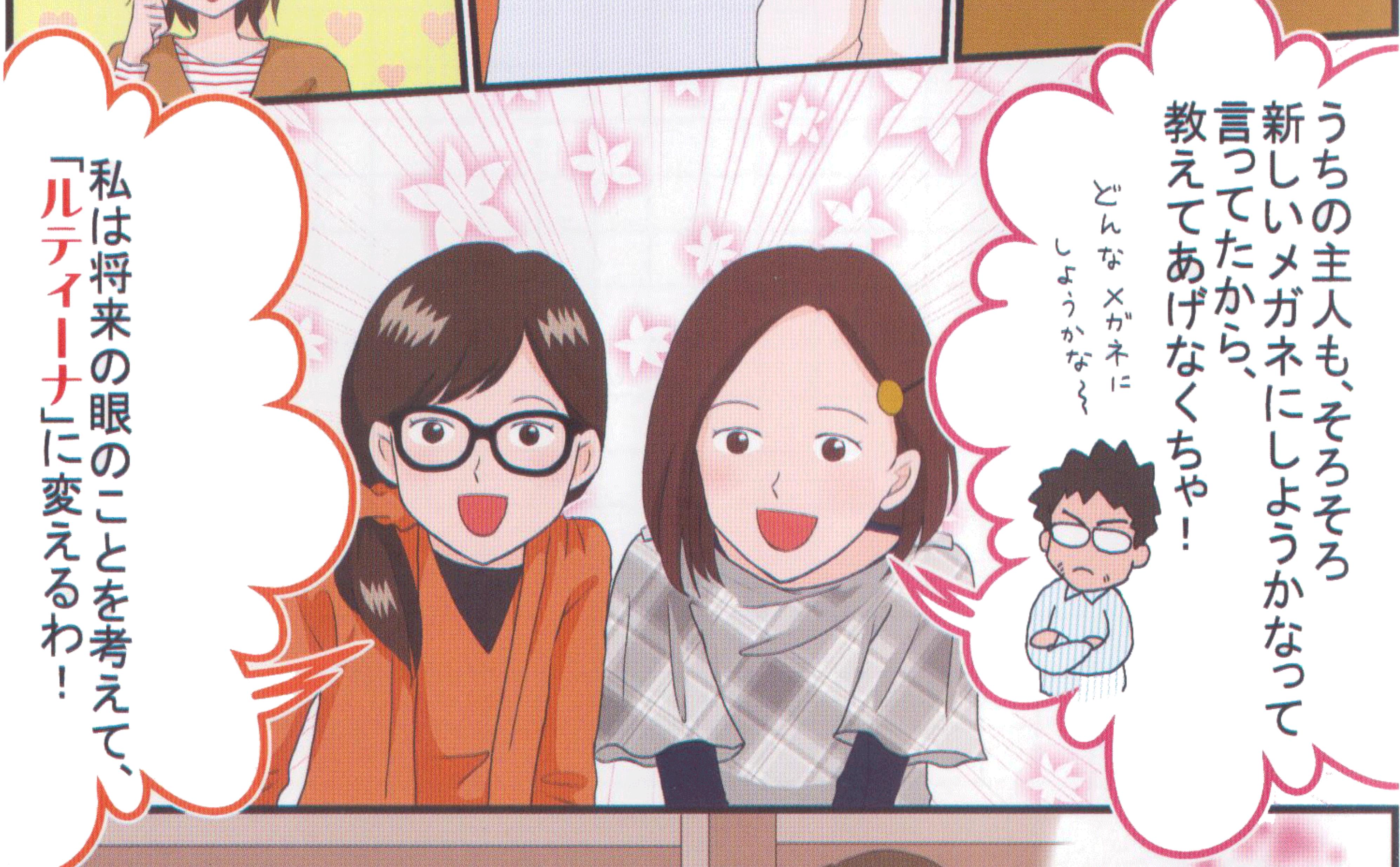
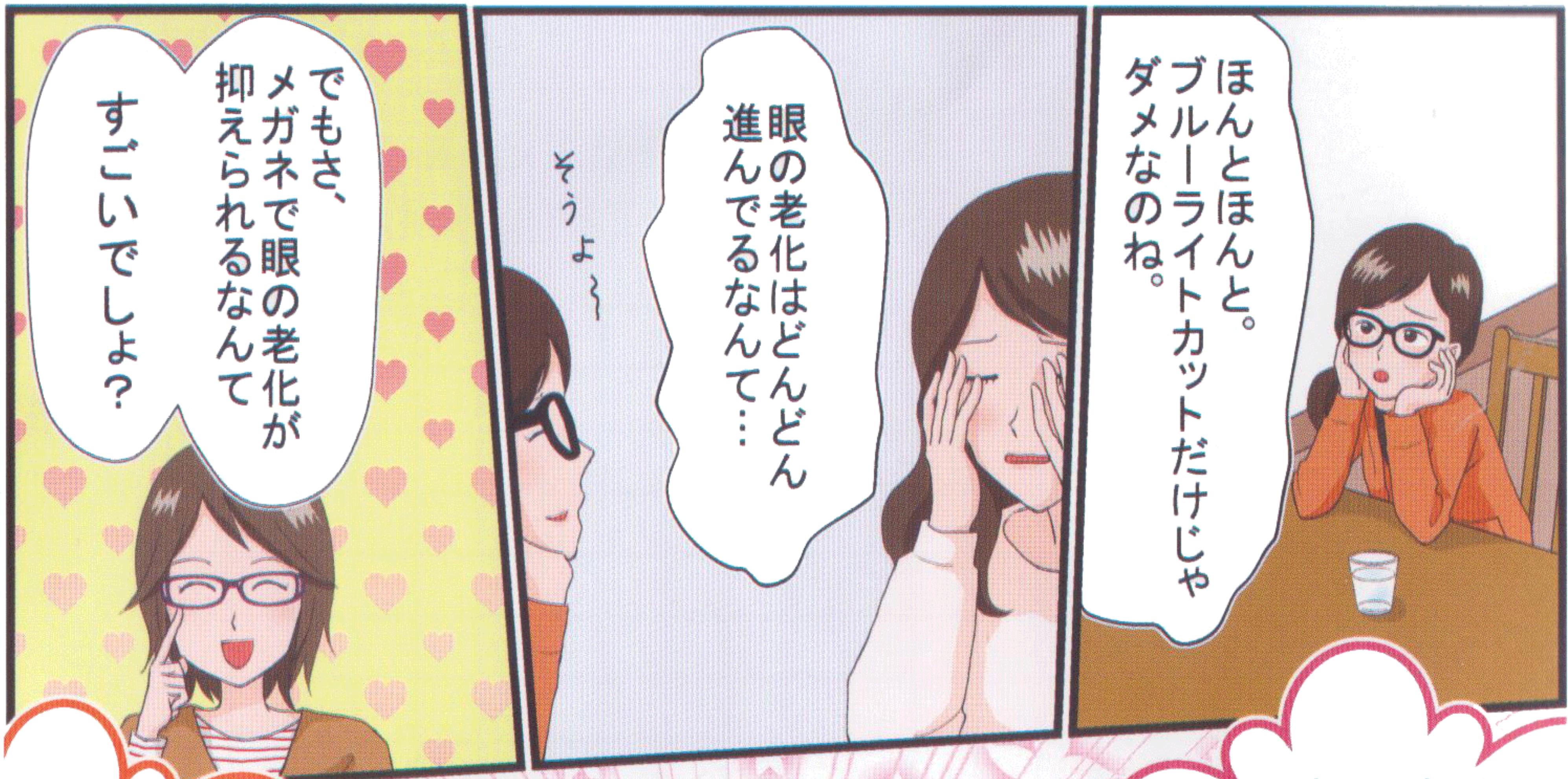
ルテインが多く含まれる食品



特に緑色の野菜に多く
含まれているのよ。



※HEV(High Energy Violet light): 酸化ストレスやルテイン(色素)劣化に影響を与える光



※ルティーナは短波長光をよりカットする機能を持たせるため若干着色しています。また光源によりレンズ色調が変わって見える場合があります。